

# 食虫植物の世界

輸入や交配によりフラワーセンターが20年以上かけて築いた、  
全国に誇る自慢のコレクションを展示します。

期間：7月25日（月）～8月25日（木）

場所：花の展示ホール

袋状の器官で虫を落とし込んで捕らえるウツボカズラ、鮮やかな模様の筒状葉を持ったサラセニア、素早く動いて虫を捕らえるハエトリソウ、粘着液で虫をくっつけるモウセンゴケなど、期間中約100種類700株を展示します。



ウツボカズラ



ハエトリソウ



サラセニア



モウセンゴケ

特にウツボカズラでは、自生地のボルネオでは絶滅のおそれがある貴重なネペンテス・クリペアタや、ネズミをも捕らえると言われる大型のネペンテス・トランカータなど、**国内最大**



ネペンテス・ペルビレイ

**規模のコレクション**を誇ります。また、栽培が極めて難しいネペンテス・ペルビレイは、平成18年に**世界で初めて人工的に交配し、種子繁殖に成功**しており、自生地セーシェル諸



ネペンテス・クリペアタ

島で自生する姿と同様のものが見られるのは、**国内では当園** **だけ**です。多種多様な食虫植物の、妖しく美しい世界をご覧ください。

フラワーセンター職員による  
おもしろくてためになる人気の教室も開催します。

## 食虫植物教室（要予約）

7月24日（日）・8月21日（日）

13:00～15:00

【場所】事務所2階研修室

【持ち物】筆記用具

【対象】子供～大人

【定員】各日50名

【参加費】無料



実際に触れながら、  
食虫植物のメカニズムなど、  
わかりやすく紹介します！

教室は別途入園料が必要です。

## 食虫植物とは？

世界で約600種類が確認されており、大半は湿地帯などの極めて養分の乏しい場所に自生し、葉などを変化させた捕虫器官から、虫や小動物などを捕らえて分解し、養分を吸収して生きている。

育成には特殊な環境が必要であり、また成育が遅く環境の急激な変化に弱いことなどから、維持、普及が困難である。

## お問い合わせ

兵庫県立フラワーセンター

花づくり事業課 土居

企画運営課 菅野

TEL 0790-47 1182

FAX 0790-47 1561

E-mail ryoka@flower-center.pref.hyogo.jp